



グリーンテクノバンクシンポジウム



農村地帯における IT活用の新たな展開と可能性

農業について異分野融合を戦略的に推進することが強く求められています。とりわけITの技術革新は著しく、その活用は農業・農村における都市部との格差解消、さらには農村振興についても大きな可能性があります。初山別村・暮らしを支えるネットワーク研究会」が中心となり平成22年から農村生活を支援できる様々なアイデアを盛り込んだ低コスト無線(S-WESS)システムモデルを構築してきました。(S- 初山別村、Wi-Fi、Erea、Satellite(IPSTAR)、System)

このモデルを一つの到達点と位置づけて海外の動向を踏まえて農村におけるIT活用の新たな展開について議論を深めるためにシンポジウムを開催します。

13:40~14:40
基調講演

【ITをフル活用するための「情報業」、その概念と社会応用】

札幌医科大学大学院医学研究科 生体情報形態学教授 辰巳 治之 氏

14:40~16:00

講演

第一報告【初山別村(S-WESS)モデルの概要と展開】

(株)恵和ビジネス 執行役員 志田 雅章 氏

第二報告【農業・食分野でのIT活用の発展方向】

経済産業省北海道経済産業局 佐々木 隆明 氏

第三報告【ICT、マーケティング、観光—オーストラリアの事例と可能性】

オーストラリア領事館 領事 イアン・ブレイジア 氏

第四報告【地方における着地型モバイル情報発信の可能性とS-WESSモデルの発展方向】 北海商科大学商学部 教授 細野 昌和 氏

16:00~16:45
意見交換

コメンテーター 黒澤 不二男 氏 (公益社団法人 北海道農業改良普及協会 会長)

水島 俊一 氏 (公益財団法人 北農会 常務理事)

大水 秀之 氏 (初山別村 総務課長)

交流会 17:30~ 北海道大学百年記念会館レストランきゃら亭

■総合司会 加藤 真奈美 ((一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター)

■日時:平成26年2月4日(火)13:30~17:00(開場 13:00)

■会場:北海道大学学術交流会館(札幌市北区北8西5 011-706-2141)

※ 駐車場は確保していませんので、公共交通機関をご利用ください。

■参加費:無料(※どなたでもご参加いただけますが、事前に参加申込が必要です。)

■主催:NPO法人グリーンテクノバンク、農林水産省
初山別村・暮らしを支えるネットワーク研究会

■共催:(一財)日本気象協会北海道支社、(株)北海道気象技術センター

■後援:経済産業省北海道経済産業局、北海道、初山別村

■交流会:17:30~ 百年記念会館レストラン きゃら亭 (3,500円)



「お申し込みは 1月31日まで、氏名、所属、交流会参加の有無を明記して
(gtbh@almond.ocn.ne.jp)宛メールでお願いします。」